



がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

**東日本大震災復興支援
JOC 「がんばれ!ニッポン!」 プロジェクト
～スポーツから生まれる、笑顔がある。～**

オリンピックデー・フェスタ in 郡山

2016年11月23日 (水・祝)

フォトレポート

**公益財団法人日本オリンピック委員会
オリンピックデー・フェスタ 運営事務局**

「オリンピックデー・フェスタ in 郡山」

- 実施回数：平成28年度 第14回目（通算103回目）
- 実施日時：2016年11月23日（土）09:30～16:00
- 天 候：晴れ（気温＝4.2～6.7℃）
- 会 場：【AM】開成山野球場(郡山市開成1-5-12),
【PM】郡山総合体育館(郡山市豊田町3-10)
- 主 催：公益財団法人日本オリンピック委員会
- 共 催：一般社団法人全日本野球協会
- 後 援：スポーツ庁、福島県
- 協 力：郡山市、アシックスジャパン株式会社
- 参加対象：【AM】市内在住 5歳～小学生と保護者50組100名
【PM】市内在住小学生100名
- 参加人数：200人
- 実施形式：【AM】親子Tボール教室
【PM】運動会形式
- 参加オリンピックアン：10名

大山加奈	(バレーボール)	レッド		4位
田中琴乃	(新体操)	ブルー		2位
黒岩敏幸	(スピードスケート)	ブラック		3位
佐藤理恵	(ソフトボール)	ブラック	つながる火紹介	3位
馬淵智子	(")	イエロー		1位
杉本美香	(柔道)	グリーン		5位
大島公一	(野球)	グリーン	代表挨拶	5位
梶山義彦	(")	レッド		4位
木村重太郎	(")	ブルー		2位
杉浦正則	(")	イエロー		1位
- 司会進行：手塚 伸一
- 取 材：【AM】スポーツニッポン新聞社、日本放送協会、毎日新聞、読売テレビ(4社)
【PM】福島テレビ、福島放送、福島民報、福島民友新聞、EHSプロジェクト(5社)

参加オリンピック



大山加奈



田中琴乃



黒岩敏幸



佐藤理恵



馬淵智子



杉本美香



大島公一



梶山義彦



木村重太郎



杉浦正則



がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

実施風景

(AM : 親子Tボール教室)

■会場全体



司会：
手塚伸一



■開会セレモニー

◇オリンピック・入場・紹介



◇選手宣誓

◇チーム ジャパン 代表挨拶



一般社団法人
 全日本野球協会
 副会長
 鈴木義信

◇開催地 代表挨拶



郡山市長
 品川万里



◇オリンピック・パラリンピックフラッグ紹介セレモニー



■ 準備体操（ラジオ体操）



■ スポーツプログラム 親子Tボール教室 ◇ キャッチボール



◇打撃など





■ スポーツプログラム ◇ オリンピアンとのQ&A



◆記念撮影



■ 閉会セレモニー

◇ オリンピアン挨拶



■ 閉会セレモニー

◇ ハイタッチ退場



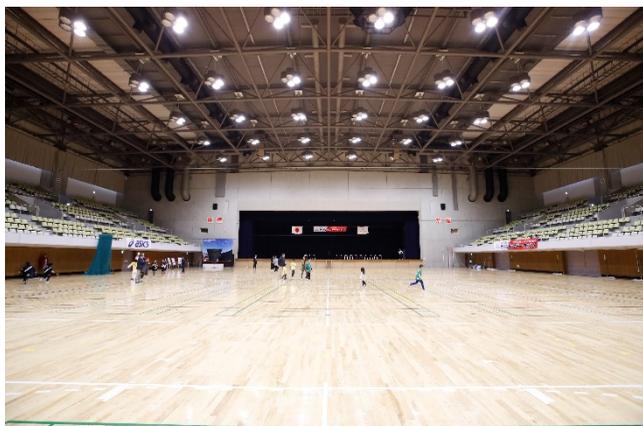


がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

実施風景 (PM：運動会)

■会場全体



司会：
手塚伸一

■開会セレモニー

◇オリンピック 入場・紹介



◇選手宣誓

◇チーム ジャパン 代表挨拶



大島公一

◇開催地 代表挨拶

郡山副市長
吉崎賢介



◇オリンピック・パラリンピックフラッグ紹介セレモニー



■ 準備体操（ラジオ体操）



■ スポーツプログラム

◇ 手つなぎ鬼



◇小玉まわし



◇5色玉入れ



■ スポーツプログラム ◇ オリンピアンとのQ&A



◆記念撮影



■ 閉会セレモニー

◇表彰式



◇聖火「つながる火」紹介



◇オリンピック挨拶



■ 閉会セレモニー

◇ ハイタッチ退場



■ サイン会



■ 笑顔





がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

被災地視察

オリンピックデー・フェスタⁱⁿ 郡山

● 郡山市役所





がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

掲載記事

オリンピックデー・フェスタⁱⁿ 郡山

● 毎日新聞(11月24日)

五輪出場選手と子どもたち交流

東日本大震災の被災地復興を支援するイベント「オリンピックデー・フェスタ」(日本オリンピック委員会主催)が23日、郡山市内で開かれた。開成山野球場では、親子連れら約150人がオリンピックとキャッチボールなどで汗を流した。

オリンピック10人が参加し、2000年シドニー五輪野球に右翼手として出場した梶山義彦さんや、1996年アトランタ五輪でエースとして銀メダルを獲得した杉浦正則さんがコーチ役を務めた。キャッチボールやバッティングのコツなどを指導したほか、子どもたちの記念撮影や質問などにも応じた。

小学校の休み時間に友達と野球をするのが好きという郡山市の坂本武尊さん(9)は、「いつもは、子どもたちの笑顔がバッティングが苦手でヒートが打てなかったけど、明日はちょっと活躍できる」と笑顔を見せた。

04年アテネ五輪に出場した元女子バレーボール日本代表の大山加奈さん(23)は、「いつもは、子どもたちの笑顔がバッティングが苦手でヒートが打てなかったけど、明日はちょっと活躍できる」と笑顔を見せた。

郡山で復興支援「オリンピックデー・フェスタ」



オリンピックの梶山義彦さんにバッティングのコツを教わる子どもたち。郡山市開成の開成山野球場で

● 福島民報(11月24日)

バレー大山さんらと交流

郡山 オリンピックフェスタ



大山さん(左から3人目)と手つなぎ鬼で触れ合う児童

オリンピックデー・フェスタに郡山市は23日、郡山市の郡山総合体育館などで開かれた。子どもたちが五輪選手と触れ合い、スポーツの楽しさを感じた。

日本オリンピック委員会(JOC)の東日本大震災復興支援活動の一環、郡山市の小学生約100人が参加した。

アテネ大会に出場したバレーボールの大山加奈さんとロンドン大会の柔道銀メダリストの杉本美香さんが訪れた。参加者はオリンピックと一緒に手つなぎ鬼やボールまわし、玉入れに臨み、元気がいっぱい体を動かした。開成山野球場では親子向けのバレーボール教室が開かれた。

● スポーツニッポン(11月24日)

五輪野球「Mrアマ野球」杉浦氏「千ル」

福島開催

日本オリンピック委員会(JOC)が東日本大震災の復興支援の一環として開催する「オリンピックデー・フェスタ」が23日、郡山市の開成山野球場で開かれた。同イベントの試みとして、郡山市の子供たちを対象とした「アマ野球」の体験教室が開かれた。

日本代表のエース右腕として、02年シドニー五輪から大大会出場に貢献した杉浦正則氏が、20年東京五輪の出場を目指す野球、ソフトボールの県内選手と交流した。

郡山市の子供たちも、この機会に「アマ野球」の楽しさを体験し、スポーツの楽しさを学んだ。

元日本代表エース右腕発言「祭典が笑顔につながれば」

「アマ野球」の楽しさを体験した子供たち。杉浦氏は「子どもたちの笑顔が、このイベントの最大の目的です。子どもたちが笑顔でプレーし、スポーツの楽しさを学んでほしいと思います。」と語った。

地元の元佐藤氏

佐藤氏は「地元の子供たちが、プロ選手と触れ合えるのは、とても貴重な機会だと思います。子どもたちが、プロ選手のプレーを学び、夢を叶えるきっかけになればいいですね。」と話した。

参加者の中で、元日本代表の杉浦氏も、子供たちと交流した。

「アマ野球」の楽しさを体験した子供たち。杉浦氏は「子どもたちの笑顔が、このイベントの最大の目的です。子どもたちが笑顔でプレーし、スポーツの楽しさを学んでほしいと思います。」と語った。

「アマ野球」の楽しさを体験した子供たち。杉浦氏は「子どもたちの笑顔が、このイベントの最大の目的です。子どもたちが笑顔でプレーし、スポーツの楽しさを学んでほしいと思います。」と語った。

● 福島民友(11月24日)

アスリート

東日本大震災の復興支援行事「オリンピックデー・フェスタ」(日本オリンピック委員会主催)が23日、郡山市の郡山総合体育館で開かれた。子どもたちがアテネ五輪バレーボール女子日本代表の大山加奈さんら五輪選手10人とスポーツを通して交流した。

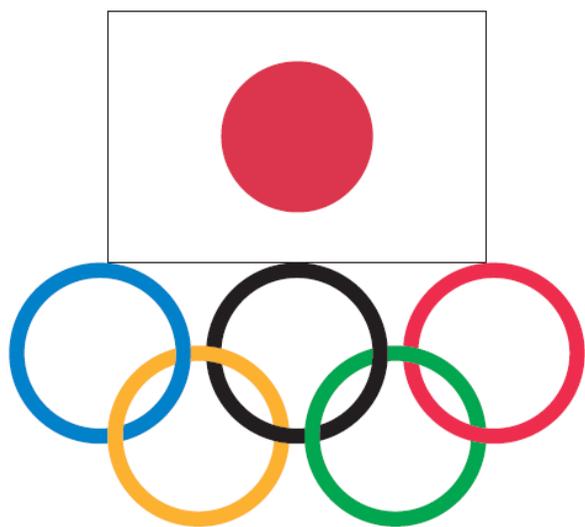
日本オリンピック委員会(JOC)の主催。大山さんのほか、北京、ロンドン両五輪に出場した新体操の田中夢乃さん、アルペンスキー五輪の銀メダリストでスピードスケートの黒岩敏幸さんらが訪れ、同市の小学生と保護者らが参加した。イベントのうち運動会では、児童が選手と一緒に5チームに分かれて「手つなぎ鬼」「小玉回し」などの競技に挑戦し、スポーツの楽しさに触れていた。

運動会で子どもたちと交流する大山さん(右から2人目)



- FTVみんなのニュース
福島テレビ（11月23日17:33～）





がんばれ!ニッポン![®]

スポーツから生まれる、笑顔がある。